

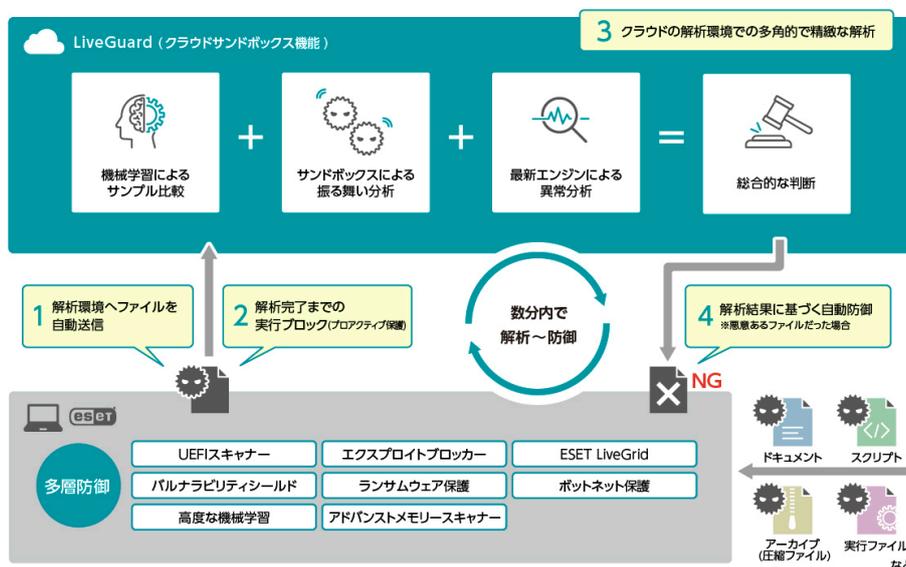
NEWS RELEASE

キャノンマーケティングジャパン株式会社

クラウドを活用した解析機能で防御力を向上 ESET 個人向け製品の新バージョン V15 を提供開始

キャノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：足立正親、以下キャノン MJ)は、「ESETセキュリティソリューションシリーズ」個人向け製品の新バージョン(V15)を、2021年10月25日より提供開始します。テレワークやオンライン授業での個人所有デバイスの利用に対し、新たにクラウド環境での解析機能を追加することで、高度化するマルウェアへの対策を強化します。

LiveGuardで未知の脅威を検知・防御する仕組み



長引くコロナ禍により、日常生活におけるオンライン化が一層加速しています。さらに昨今のテレワーク推進により、家庭にある個人所有のPCなどを仕事で利用する機会が増加しています。キャノンMJが行った調査では、ビジネスメールの送受信やオフィス文書の作成・閲覧、会社システムへのアクセスなど、業務用途で個人所有のPCなどを利用する人の割合が4割近くにのぼりました^{*1}。一方、2021年は日本を狙った、マルウェアをメールで送りつけるような不正メールによる攻撃や、オンラインサービスのアカウント情報などを盗み取るマルウェアが多く検出されています^{*2}。そのため、個人所有のデバイスにおけるセキュリティ対策の重要性がこれまで以上に増しています。

このたびキャノンMJは、「ESETセキュリティソリューションシリーズ」の個人向け新バージョンV15(以下、最新版)を、2021年10月25日より提供開始します。最新版では、ESET法人向け製品のセキュリティ解析技術「クラウドサンドボックス」を用いた“LiveGuard”を新たに搭載^{*3}します。「クラウドサンドボックス」は、新たな解析環境としてクラウド上の隔離された仮想環境において、疑わしいファイルを機械学習、サンドボックス、最新のスキャンエンジンにより多角的に解析する技術です。“LiveGuard”によりオフィス文書を悪用したダウンローダーやファイルレスマルウェアなどの高度で巧妙な攻撃をより迅速かつ精度高く自動で検出・ブロックすることが可能になります。家庭内のプライベート利用に加え、業務にも利用される個人所有のデバイスを、法人向け製品並みの高いセキュリティレベルで保護します。

<「ESETセキュリティソリューションシリーズ」V15の主な特長>

■ 新機能「LiveGuard」で未知のマルウェアの検出率を強化 (対応プログラム：ESET Smart Security Premium)

“LiveGuard”は、オフィス文書を悪用したダウンローダーやファイルレスマルウェアなどの高度で巧妙な攻撃をより迅速に精度高く検出・ブロックし、デバイスを守ります。

“LiveGuard”による新たな防御層により、法人向け製品の技術「クラウドサンドボックス」の解析環境で、機械学習により数百万のマルウェアサンプルと類似性を比較したり、さまざまなOSやバージョンのサンドボックスの環境で実際に動かして振る舞いの分析をしたり、最新のスキャンエンジンをもって異常性を発見する、といったアプローチを行います。

疑わしいサンプルを確認した際に、自動でESETのクラウド解析環境に送信して多段階の詳細な解析を行い、悪質と判断した場合は即座に防御します。大半のサンプルは数分で解析が完了します。また、すでにほかのユーザーのデバイスで検出され解析済みのサンプルであれば、クラウドを通して共有されるため再解析することなく即座にブロックします。一連の動作はクラウド上での解析となるためデバイスへの負荷を抑えます。脅威特性に合わせた検出機構を多層で実装することで、高い検出力と低い誤検知率を実現します。ESET社における20年以上にわたる機械学習の知見と全世界の1億以上のセンサーから集められる脅威情報が、クラウドサンドボックスの解析精度の高さにつながっています。

PCの持ち運び時の紛失・盗難による情報漏えいのリスク対策となる、プライバシーデータを保護するデータ暗号化機能「Secure Data」と組み合わせ、業務にも利用される個人所有のデバイスを高いセキュリティレベルで保護します。

ESET社の2021年1月～4月の統計データ^{※5}によると、マルウェアをメールで送りつけてくるような不正メールや不正プログラムによる攻撃の日本における検出数は、世界で最も多いことがわかりました。さらに、インターネットバンキングのログイン情報やクレジットカード情報などを盗み取る情報窃取マルウェアは、世界で3番目に多く検出されており、日本が非常に狙われていることがわかります。

そうした中、個人所有のPCなどを、ビジネスメールの送信や会社システムへのアクセスを含む業務用途で利用する人の割合は約4割にのぼります^{※6}。近年では、個人所有の機器を業務に使用したことが不正アクセスにつながった事例もあります。オフィス文書は後続の攻撃を呼び込むことにも使われるため、セキュリティ対策を強化し、安全に利用する必要があります。

※5 ESET, spol. s r.o. 「ESET サイバーセキュリティ脅威レポート 2021年第1 三半期版」調査期間：2021年1月～4月
<https://www.eset.com/jp/blog/threat-report/2021-t1/>

※6 キヤノン MJ 情報セキュリティ意識に関する実態調査レポート 2021 より
https://eset-info.canon-its.jp/malware_info/special/detail/210708.html

■ パスワード管理ツールのマルチデバイス対応により複数デバイスを一元管理 (対応製品：ESET スマート セキュリティ プレミアム)

“Password Manager” は、Web サイトやアプリケーションで設定しているアカウント情報（ログイン ID やパスワード）を一元管理するパスワード管理ツールです。保存したアカウント情報の漏えい有無の確認や、遠隔の Web サイト上のアカウントのログアウトや検索履歴削除など、個人情報の漏えいを防止する機能を搭載しています。対応 OS を拡充し、Windows に加え、新たに macOS、Android、iOS に対応します。

オンラインサービスのパスワードは、各種サービスで固有成り長く難しくものに設定することでセキュリティ対策を高められます。一方、サービスごとに変わるアカウント情報を複数のデバイスで管理することは利便性が悪くなります。

“Password Manager” では、各種サービスで使用しているアカウント情報を一元管理することで、安全性の高いパスワードを複数のデバイスで簡単に利用できます。利用するデバイスの OS や Web ブラウザーを意識せず、安全性を担保しながら、各種サービスを利用できます。

* Web ブラウザーの拡張機能 (Windows/Mac)、または専用アプリ (Android/iOS) で機能を提供します。

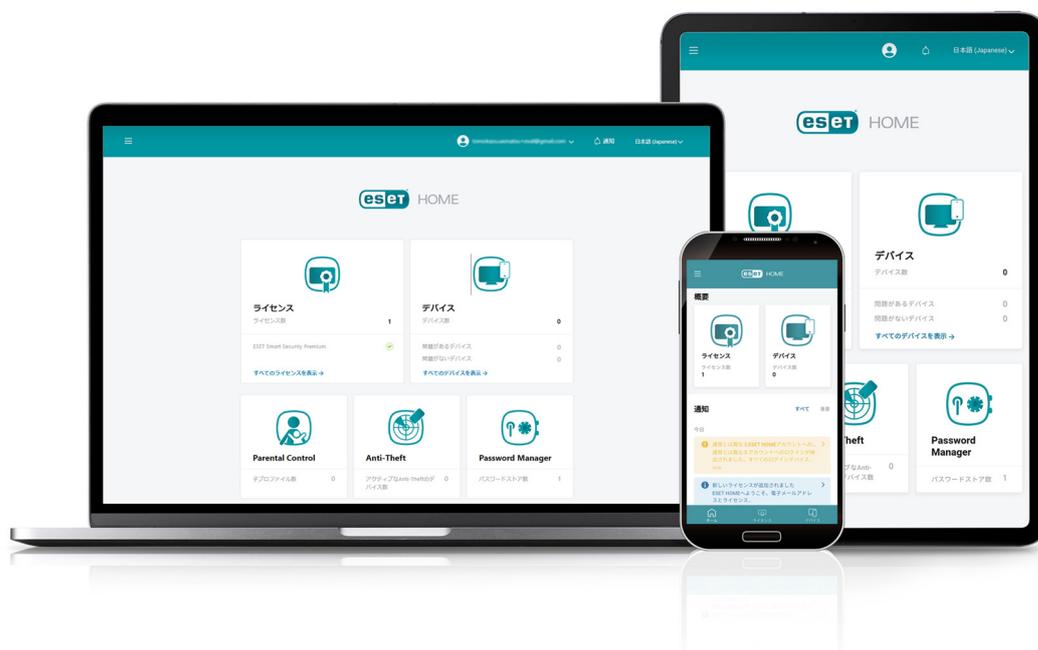


使用イメージ

■ 家庭内のデバイスやライセンスを一元管理する管理ポータル“ESET HOME”

“ESET HOME”は、従来の「myESET」を刷新し、Web ブラウザーだけでなく Android、iOS のアプリを新たに提供するほか、セキュリティプログラムとの連携を強化しています。

家庭内のデバイスにおける ESET のライセンス有効期限やステータスを確認し、適切にデバイスが保護されているか管理できます。スマートフォンのアプリによる管理も可能のため、家庭内で増えた各デバイスのセキュリティの管理の利便性を向上します。また、従来、プログラムやメールでお知らせしてきたライセンスの有効期限を「ESET HOME」で確認できるため、延長し忘れによりセキュリティ保護がされなくなる事態を防ぎます。



使用イメージ

< ESET 個人向け製品 ラインアップ >

| 製品 | 概要 | 利用可能プログラム | | | | |
|------------------------------|--|-----------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| | | Windows 用 | | Mac 用 | Android 用 | |
| | | ESET Smart Security Premium | ESET Internet Security | ESET Cyber Security Pro | ESET Mobile Security for Android | ESET Parental Control for Android |
| ESET インターネットセキュリティ | 対応 OS 別のプログラムを自由に選択できる基本モデル | - | ● | ● | ● | ● |
| ESET インターネットセキュリティ まるごと安心パック | 他社ソフトの利用もサポートする安心サービス付きモデル | - | ● | ● | ● | ● |
| ESET スマートセキュリティ プレミアム | クラウドサンドボックス機能、パスワード管理機能、データ暗号化機能がついた最上位モデル | ● | - | ● | ● | ● |

* ESET 個人向け製品には、ほかに Mac 用製品「ESET サイバー セキュリティ プロ」、Android 用製品「ESET モバイル セキュリティ」があります。

< ESET 個人向け製品 各プログラムの主要機能 >

| 主要機能 | Windows 用 | | Mac 用 | Android 用 | |
|---|-----------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| | ESET Smart Security Premium | ESET Internet Security | ESET Cyber Security Pro | ESET Mobile Security for Android | ESET Parental Control for Android |
| マルウェアやウイルスなどの感染から保護 | ● | ● | ● | ● | - |
| メールや Web サイトから詐欺サイト(フィッシングサイト)へのアクセスをブロック | ● | ● | ● | ● | - |
| オンラインショッピングやネットバンキング利用時の金銭被害を防ぐ [セキュアブラウザ] | ● | ● | - | ● ^{※7} | - |
| 家庭内ネットワークの可視化と安全性チェック [ネットワーク検査] | ● | ● | - | ● | - |
| クラウドテクノロジーでまったく新しい脅威をより正確により早く防御 [LiveGuard] | ● | - | - | - | - |
| データ暗号化によりプライバシーデータを保護 [Secure Data] | ● | - | - | - | - |
| お子さまのデジタルライフをしっかりと見守る [ペアレンタルコントロール] | ● | ● | ● | - | ● |

| 主要機能 | Windows・Mac 用 | Android・iOS 用 |
|--|------------------------|---------------|
| パスワード管理によりプライバシーデータを保護 [Password Manager] ^{※8} | ●: Web ブラウザーの拡張機能として提供 | ●: 専用アプリとして提供 |

※7 決済保護機能として提供します。

※8 Password Manager は製品「ESET スマート セキュリティ プレミアム」をお持ちの場合に利用できます。

* ESET、ESET Internet Security、ESET Smart Security、ESET Cyber Security、ESET Mobile Security、ESET Parental Control は、ESET, spol. s r.o. の商標です。Windows、Microsoft Office、Microsoft Teams は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。